

2024年度	エンジン2 シラバス	課程・学年	ショールームスタッフ科2年		
		学・実区分	学科	定期試験時間	1
		実施期	前期	授業時間計	35

教員名	小野田 貴文		
実務経験	自動車販売店		
1.授業概要と履修前提	自動車のエンジンについて学ぶ		
2.教科の到達目標	エンジンの構造、部品の種類を知る EFIの構造と制御概要を理解する。		
3.使用教科書、準備品	3級ガソリンエンジン TEAM-GPコンテンツ		
4.授業時間	34		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<input type="radio"/> ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている <input type="radio"/> ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている <input checked="" type="radio"/> ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている		
6.評価方法	平常試験10%、定期試験90%		

授業計画表(学科:エンジン2)						
実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
前期	1~2	小野田	エンジン本体構造	復習	215	2
前期	3~5	小野田	エンジン補機の構造	冷却装置の構造がわかる	↑	3
前期	6~7	小野田	エンジン補機の構造	潤滑装置の構造がわかる	↑	2
前期	8	小野田	エンジン補機の構造	吸排気装置の構造がわかる	↑	1
前期	9~10	小野田	エンジン補機の構造	燃料装置の構造がわかる	↑	2
前期	11~12	小野田	シリンダヘッド	燃焼室形状、ガスケットを理解する	↑	2
前期	13~14	小野田	シリンダヘッド	バルブ機構の構造がわかる	↑	2
前期	15~16	小野田	ピストン、ピストリング	種類と特徴を理解する	↑	2
前期	17~18	小野田	ジャーナルベアリング	構造と寸法を理解する	↑	2
前期	19	小野田	クランクシャフト	構造と各部名称を理解する	↑	1
前期	20	小野田	フライホイール	構造、役目を理解する	↑	1
前期	21~23	小野田	燃焼の状態	空燃比、熱効率、ノッキングについて知る	↑	3
前期	24~26	小野田	排出ガス浄化装置	目的と種類を理解する	↑	3
前期	27~28	小野田	EFI概要	EFIの種類を知る	↑	2
前期	29	小野田	吸気系統	制御の違いとセンサーの仕組みを理解する	↑	1
前期	30	小野田	吸気系統	吸気系統の構造、アイドル制御の種類	↑	1
前期	31	小野田	燃料系統	インジェクタの構造と噴射量制御	↑	1
前期	32	小野田	コントロールユニット	制御の概要を理解する	↑	1
前期	33~34	小野田	全体まとめ	確認試験	↑	2

2024年度 エンジン2実習 シラバス

課程・学年	ショールームスタッフ科2年		
学・実区分	実習	定期試験時間	2
実施期	前期	授業時間計	64

教員名	小野田 貴文		
実務経験	自動車販売店		
1.授業概要と履修前提	ガソリンエンジンの構造を理解する目的で、全分解を実施する。 エンジンの点検を実施する。 電子制御(EFI)のセンサー類を確認する。		
2.教科の到達目標	エンジンの分解、組付け要領を理解する。 エンジンの点検、調整要領を理解する。		
3.使用教科書、準備品	3級エンジン トヨタサービス技術テキスト 工具・整備機器編		
4.授業時間	62		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<input type="radio"/> ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている <input type="radio"/> ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている <input checked="" type="radio"/> ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている		
6.評価方法	平常試験10%, 定期試験80% レポート10%		

授業計画表(実習:エンジン2実習)

実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
前期	1~3	小野田	エンジンオーバーホール	各部の動作確認、バルブクリアランス調整要領の理解	216	3
前期	4~8	小野田	エンジンオーバーホール	シリンダヘッド分解、構造を理解する	↑	5
前期	9~13	小野田	エンジンオーバーホール	シリンダブロック分解、ピストン構造を理解する	↑	5
前期	14~15	小野田	エンジンオーバーホール	潤滑装置構造を理解する	↑	2
前期	16~17	小野田	エンジンオーバーホール	冷却装置構造	↑	2
前期	18~22	小野田	ブロック組付け	ピストン、オイルポンプ組付け要領の理解	↑	5
前期	23~30	小野田	ヘッド組付け	バルブ構造、ボルト締め付け順序を理解する	↑	8
前期	31~32	小野田	マニホールド、補機類	組付け要領を理解する	↑	2
前期	33	小野田	油脂類点検	冷却系、潤滑系の点検要領を理解する	31	1
前期	34~36	小野田	エンジン始動	始動前点検要領、指導後状態確認要領を理解	↑	3
前期	37~38	小野田	車載エンジン始動	車載エンジンでの点検を理解	↑	2
前期	39~43	小野田	エンジンオイル交換、点検	車載での交換、点検とメンテナンスのアドバイスをを知る	↑	5
前期	44~48	小野田	エンジンルーム内点検	冷却系、吸気系の点検要領を知る	↑	5
前期	49~51	小野田	エンジンの種類	直列、V型、縦置き、横置きの理解	↑	3
前期	52~53	小野田	排出ガス浄化装置	PCVバルブ、EGR、チャコールキャニスタの理解	↑	2
前期	54~55	小野田	EFIセンサー	センサー類を確認する	↑	2
前期	56~57	小野田	体感授業	部品材質の違いによる重さと硬さの違い	↑	2
前期	58~62	小野田	まとめ	全体まとめ、作業チェック	↑	5

2024年度	シャシ2 シラバス	課程・学年	ショールームスタッフ科2年		
		学・実区分	学科	定期試験時間	2
		実施期	前期	授業時間計	26

教員名	小野田 貴文		
実務経験	自動車販売店		
1.授業概要と履修前提	自動車のシャシ構造について学ぶ		
2.教科の到達目標	動力伝達装置の構造を理解する 自動車の緒元、製図について理解する		
3.使用教科書、準備品	3級自動車シャシ 新、ここが知りたい TEAM-GPコンテンツ		
4.授業時間	24		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<input type="radio"/> ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている <input type="radio"/> ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている <input checked="" type="radio"/> ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている		
6.評価方法	平常試験10%，定期試験90%		

授業計画表(学科:シャシ2)						
実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
前期	1	小野田	トランスミッション概要	M/TとA/Tの違いを理解する	215	1
前期	2	小野田	クラッチ概要	役割を理解する	↑	1
前期	3	小野田	ディファレンシャル概要	役割を理解する	↑	1
前期	4	小野田	クラッチ構造	クラッチ本体の構造を理解する	↑	1
前期	5	小野田		クラッチの操作機構を理解する	↑	1
前期	6~7	小野田	マニュアルトランスミッション	トランスミッション本体の構造を理解する	↑	2
前期	8	小野田		トランスミッションの作動を理解する	↑	1
前期	9	小野田		誤操作防止機構を理解する	↑	1
前期	10	小野田	ディファレンシャル概要	目的を理解する	↑	1
前期	11	小野田		各構成部品、作動を理解する	↑	1
前期	12~14	小野田	トランスミッションの計算	ギヤ比計算を理解する	↑	3
前期	15~20	小野田	自動車性能	自動車の諸元について理解する	↑	6
前期	21~23	小野田	図面の見方	線の種類、書き方を理解する	↑	3
前期	24	小野田	まとめ		↑	1

2024年度 シヤシ2実習 シラバス

課程・学年	ショールームスタッフ科2年		
学・実区分	実習	定期試験時間	2
実施期	前期	授業時間計	25

教員名	小野田 貴文		
実務経験	自動車販売店		
1.授業概要と履修前提	自動車のシヤシ構造について学ぶ 動力伝達装置の構造を学ぶ		
2.教科の到達目標	動力伝達装置の構造を理解する 駆動方式、ミッション形式の違いによる構造の違いを理解する		
3.使用教科書、準備品	3級自動車シヤシ 新、ここが知りたい		
4.授業時間	23		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<input type="radio"/> ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている <input type="radio"/> ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている <input checked="" type="radio"/> ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている		
6.評価方法	平常試験10%, 定期試験80% レポート10%		

授業計画表(実習:シヤシ2実習)

実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
前期	1	小野田	構成部品の確認	動力伝達装置の実物を確認し、理解する	216	1
前期	2~3	小野田	FF, FR, 4WDのちがい	駆動方式の違いによる構造の違いが判る	↑	2
前期	4	小野田	クラッチの構造	ダイヤフラムスプリング式の構造を理解する	↑	1
前期	5	小野田	クラッチ交換作業	クラッチディスク交換の必要性、現象を知る	↑	1
前期	6	小野田	マニュアルトランスミッション(T50)	外観確認し、構造を理解する	↑	1
前期	7~8	小野田		内部構造を理解する	↑	2
前期	9	小野田	操作機構	MT,AT,CVT,HVの操作機構の違いを理化する	↑	1
前期	10	小野田		シフトの位置による種類を知る	↑	1
前期	11	小野田		変速比、シフトポジションを理解する	↑	1
前期	12	小野田	誤操作防止機構	MT、ATの誤操作防止の必要性と働きを理解する	↑	1
前期	13~14	小野田	操作方法	MT、ATの操作方法を理解する	↑	2
前期	15	小野田	プロペラシャフト構造	プロペラシャフトの構造を理解する	↑	1
前期	16	小野田	ドライブシャフト構造	ドライブシャフトの構造を理解する	↑	1
前期	17	小野田	デフアレンシャルの構造	デフアレンシャルの構造を理解する	↑	1
前期	18	小野田		デフアレンシャルの作動を理解する	↑	1
前期	19~20	小野田	体感授業	変速比の違いによる動きの違いを理解する	テストコース	2
前期	21~22	小野田	まとめ		216	2
前期	23	小野田	作業チェック		216	1

2024年度	定期点検	シラバス	課程・学年	ショールームスタッフ科2年		
			学・実区分	学科	定期試験時間	1
			実施期	前期	授業時間計	12

教員名	小野田 貴文		
実務経験	自動車販売店		
1.授業概要と履修前提	自動車の定期点検について学ぶ		
2.教科の到達目標	取扱説明書の記載内容、カタログ記載内容の理解 メンテナンスノートの記載内容を把握できる。		
3.使用教科書、準備品	TEAM-GPコンテンツ		
4.授業時間	11		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<input type="radio"/> ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている <input type="radio"/> ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている <input checked="" type="radio"/> ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている		
6.評価方法	平常試験10%、定期試験90%		

授業計画表(学科:定期点検)						
実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
前期	1~2	小野田	定期点検	取扱書、メンテナンスノートの見方を知る	215	2
前期	3~5	小野田	自動車の装備	カタログの内容を理解できる	↑	3
前期	6~11	小野田	検査ライン	検査機器の目的を理解	↑	6

2024年度 定期点検実習 シラバス

課程・学年

ショールームスタッフ科2年

学・実区分

実習

定期試験時間

2

実施期

前期

授業時間計

38

教員名	小野田 貴文		
実務経験	自動車販売店		
1.授業概要と履修前提	自動車の検査業務について学ぶ 検査機器による検査を実際に確認する		
2.教科の到達目標	自動車の点検の必要性と要領、を理解する。 ai21システムの理解と取り扱いの基本を習得する。		
3.使用教科書、準備品	トヨタサービス技術テキスト 導入編 トヨタサービス技術テキスト 1ステップ トヨタ定期点検作業要領説明書		
4.授業時間	36		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<input type="radio"/> ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている <input type="radio"/> ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている <input checked="" type="radio"/> ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている		
6.評価方法	平常試験10%、定期試験80% レポート10%		

授業計画表(実習:定期点検実習)

実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
前期	1	小野田	自動車の検査	検査の種類を理解する	31	1
前期	2~4	小野田	定期点検整備	①トヨタプロケア10の要領を理解	↑	3
前期	5~9	小野田		②12カ月定期点検の実施要領を理解する	↑	5
前期	10~11	小野田		③12カ月定期点検の結果記入要領を理解	↑	2
前期	12~13	小野田	自動車検査ライン	検査ラインでの点検の流れを知る	↑	2
前期	14~18	小野田	ai21	ai21システムの理解	↑	5
前期	19~36	小野田		オペレーションの理解、入力ができる	↑	18

2024年度 営業実務実習② シラバス	課程・学年	ショールームスタッフ科2年		
	学・実区分	実習	定期試験時間	
	実施期	通年	教科時間計	60

教員名	清水杏子	加藤安昭	小野田貴文	
実務経験	専門家		自動車販売店	
1.授業概要と履修前提	<p>実践的なお客様対応技術を身に付ける。1年次に学んだプレゼンテーション理論を生かした企画、プレゼンテーションを実践するセミナーで行った研究のプロセスを踏まえ、ショールーム科にふさわしい内容で卒業研究を行う。</p> <p>☆自動車販売店の人材育成担当者により、上記の専門知識を学ぶ</p>			
2.教科の到達目標	<p>1年次に学習した基本応対を踏まえ、よりお客様のご要望に沿った応対を修得する。</p> <p>インターネット上の情報倫理を理解する。</p> <p>プレゼンテーションを実践し、効果的なプレゼンテーションができる</p>			
3.使用教科書、準備品	配布資料による			
4.授業時間	60			
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ◎ ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている ◎ ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている 			
6.評価方法	筆記試験、ロープレ試験により評価する。			

授業計画表(学科:営業実務実習②)						
実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
前期	1~3	清水	【お客様対応】 1.ショールームで働くということ	ショールームの特性、チームの連携を理解する。	コンシェルジュラボ	3
前期	4~6	清水	2.接客対応の向上	言葉遣い、身だしなみなど基本を振り返り反映する お客様のしぐさや行動から察して、声掛けできる。	コンシェルジュラボ	3
前期	7~9	清水	3.実践に即したロープレ	ショールームでの、一連のお客様対応に自信が持	コンシェルジュラボ	3
前期	10~12	清水	4.ロールプレイング実践	お客様対応の実践	コンシェルジュラボ	3
			【インターネット】			
前期	13~15	加藤安	1.インターネット情報倫理	インターネット上への公開の影響などを理解する。	215	3
前期	16~18	加藤安	2.ホームページの構成	ホームページの構成や移行の仕組みを理解する。	233	3
前期	19~24	加藤安	3.ホームページ作成	テーマに沿ったホームページを作成する。	233	6
前期	25~27	加藤安	4.作品発表、評価	作成したホームページを発表、評価する	233	3
			【プレゼンテーション】			
前期	28~30	小野田		①事前の準備(ストーリー、シナリオ)ができる	233	3
前期	31~33	小野田		②図形の活用ができる	233	3
前期	34~36	小野田		③シナリオの作成ができる	233	3
前期	37~39	小野田		④プレゼンテーションの組立てができる	233	3
前期	40~42	小野田		⑤プレゼンテーション実演、評価ができる	233	3
前期	43~45	小野田	2. 実演の評価から再考	①評価から再考し、シナリオの修正ができる ②修正後、再実演ができる	233	3
			【学内ロープレ】			
後期	46~48	小野田	お客様対応復習	お出迎え・呈茶ができる	215	3
後期	49~51	小野田	お客様対応復習	電話応対ができる	215	3
後期	52~54	小野田	お客様対応応用	整備授業で学んだことをお客様に説明できる	215	3
後期	55~57	小野田	お客様対応応用	整備授業で実施したお客様質問の内容が 実際に応対の場で答えることができる。	215	3
後期	58~60	小野田	お客様対応応用	ショールームでの、一連のお客様対応に自信が持	215	3

2024年度 国語表現力② シラバス	課程・学年	ショールームスタッフ科2年		
	学・実区分	学科	定期試験時間	
	実施期	前期	教科時間計	15

教員名	奥田 昭洋		
実務経験	専門家		
1.授業概要と履修前提	1年次に引き続き、接客・入社試験に必要な国語力を身に付ける		
2.教科の到達目標	接客に必要な正しい言葉遣いを習得する。 入社試験に必要な知識・履歴書を書くために必要な語彙量を身に付ける。		
3.使用教科書、準備品	資料配布		
4.授業時間	15		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<input checked="" type="radio"/> ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている <input type="radio"/> ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている <input type="radio"/> ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている		
6.評価方法	授業内課題にて評価		

授業計画表(学科:国語表現力②)						
実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
前期	1～3	奥田	敬語①	接客でよく使う敬語を正しく使用できる	215	3
前期	4～6	奥田	敬語②	重要な敬語を正しく使用できる。	215	3
前期	7～9	奥田	語彙文法	語彙力を高める	215	3
前期	10～12	奥田	文章校正	正しい文章知識を身に付ける	215	3
前期	13～15	奥田	文章表現	自分の考えをうまく表現できる(履歴書対策)	215	3

2024年度	英語	シラバス	課程・学年	ショールームスタッフ科2年		
			学・実区分	学科	定期試験時間	
			実施期	前期	教科時間計	15

教員名	カワチヘレン		
実務経験	専門家		
1.授業概要と履修前提	一般教養科目の一つとして英語を様々な形で学ぶ。 ☆ネイティブの外国人により、生きた英語を学ぶ		
2.教科の到達目標	簡単な英会話を通して英語の必要性を理解する。 グループワークを通して他者の理解を深める。		
3.使用教科書、準備品	Top Notch Fundamentals Sprit Edition A		
4.授業時間	15		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<input type="radio"/> ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている <input type="radio"/> ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている <input type="radio"/> ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている		
6.評価方法	試験		

授業計画表(学科:英語)						
実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
前期	1~3	ヘレン	挨拶・自己紹介	挨拶ができる	215	3
前期	4~6	ヘレン	日常会話	日常会話ができる	215	3
前期	7~9	ヘレン	自動車に関わる英語	自動車にかかわる会話が聞き取れる	215	3
前期	10~12	ヘレン	英会話、筆記手テスト	復習、試験	215	3
前期	13~15	ヘレン	英語圏の日常マナー	日常マナーがわかる	215	3

2024年度 基礎工学② シラバス	課程・学年	ショールームスタッフ科2年		
	学・実区分	学科	定期試験時間	1
	実施期	後期	授業時間計	12

教員名	小野田 貴文		
実務経験	自動車販売店		
1.授業概要と履修前提	自動車に使用される、ボルトナット・油脂・材料について学ぶ		
2.教科の到達目標	ボルトナット・油脂・材料の種類名称・用途が分かる。		
3.使用教科書、準備品	3級ガソリンエンジン 基礎自動車工学		
4.授業時間	11		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている ◎ ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている 		
6.評価方法	定期試験		

授業計画表(学科:基礎工学②)						
実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
後期	1~2	小野田	ボルト、ナット	種類・用途を理解する。	215	2
後期	3	小野田	ベアリング	種類・用途を理解する。	↑	1
後期	4	小野田	ギヤ	種類・用途を理解する。	↑	1
後期	5~6	小野田	鉄鋼材料	種類・用途を理解する。	↑	2
後期	7	小野田	非鉄金属、焼結合金	種類・用途を理解する。	↑	1
後期	8	小野田	非金属	種類・用途を理解する。	↑	1
後期	9	小野田	オイル	種類・用途を理解する。	↑	1
後期	10	小野田	フルード	種類・用途を理解する。	↑	1
後期	11	小野田	グリース	種類・用途を理解する。	↑	1

2024年度	エンジン2 シラバス	課程・学年	ショールームスタッフ科2年		
		学・実区分	学科	定期試験時間	1
		実施期	後期	授業時間計	45

教員名	小野田 貴文		
実務経験	自動車販売店		
1.授業概要と履修前提	自動車のエンジン構造について学ぶ		
2.教科の到達目標	エンジンの構造、故障原因とその症状を理解する 自動車材料の種類と特徴を理解する 検査機器、診断機を理解する		
3.使用教科書、準備品	3級ガソリンエンジン 基礎自動車工学 TEAM-GPコンテンツ		
4.授業時間	44		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<input type="radio"/> ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている <input type="radio"/> ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている <input checked="" type="radio"/> ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている		
6.評価方法	平常試験10%、定期試験90%		

授業計画表(学科:エンジン2)						
実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
後期	1~7	小野田	エンジン本体	3級国家試験問題を解く	215	7
後期	8~10	小野田	起因故障	不具合の現象と原因を理解する	↑	3
後期	11~14	小野田	機械要素	機械要素部品の種類と特徴を理解	↑	4
後期	15~18	小野田	自動車材料	自動車材料の種類と特性を理解	↑	4
後期	19~21	小野田	油脂類	油脂の特徴を理解	↑	3
後期	22~26	小野田	EFI制御	センサーの名称と役目を理解	↑	5
後期	27~30	小野田	自己診断機能	自己診断機能の働きと制御を知る	↑	4
後期	31~32	小野田	筒内噴射エンジン	筒内噴射(D-4)の概要と制御を理解	↑	2
後期	33~35	小野田	エンジン新機構	エンジン新機構の構造を理解	↑	3
後期	36~37	小野田	排気ガス測定	排気ガス点検の要領を理解	↑	2
後期	38~43	小野田	診断機の取り扱い	操作要領と機能	↑	6
後期	44	小野田	まとめ		↑	1

2024年度 エンジン2実習 シラバス

課程・学年	ショールームスタッフ科2年		
学・実区分	実習	定期試験時間	2
実施期	後期	授業時間計	36

教員名	小野田 貴文	
実務経験	自動車販売店	
1.授業概要と履修前提	自動車のシャシ構造について学ぶ 動力伝達装置の構造を学ぶ	
2.教科の到達目標	動力伝達装置の構造を理解する 駆動方式、ミッション形式の違いによる構造の違いを理解する	
3.使用教科書、準備品	3級自動車シャシ 新、ここが知りたい	
4.授業時間	34	
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<input type="radio"/> ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている <input type="radio"/> ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている <input checked="" type="radio"/> ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている	
6.評価方法	平常試験10%、定期試験80% レポート10%	

授業計画表(実習:エンジン2実習)

実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
後期	1~3	小野田	エンジン計測	計測機器の取扱要領を理解する	216	3
後期	4~14	小野田		各部の計測要領を理解する	↑	11
後期	15	小野田	バルブクリアランス	バルブクリアランスの測定、調整要領を理解する	↑	1
後期	16~17	小野田	エンジンの摩耗	使用エンジンの摩耗の傾向を理解する	↑	2
後期	18~20	小野田	エンジン制御系統	電子制御センサー類の仕組みを理解	31	3
後期	21~28	小野田	エンジン各部点検	機器を使用した点検要領を理解する	31	8
後期	29~30	小野田	D-4、ディーゼルエンジン	構造を理解する	31	2
後期	31~33	小野田	まとめ		216	3
後期	34	小野田	作業チェック		↑	1

2024年度	シャシ2 シラバス	課程・学年	ショールームスタッフ科2年		
		学・実区分	学科	定期試験時間	1
		実施期	後期	授業時間計	16

教員名	小野田 貴文		
実務経験	自動車販売店		
1.授業概要と履修前提	自動車のシャシ構造について学ぶ		
2.教科の到達目標	オートマチックトランスミッションについて理解する ハイブリッドシステムについて理解する		
3.使用教科書、準備品	3級自動車シャシ TEAM-GPコンテンツ		
4.授業時間	15		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<input type="radio"/> ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている <input type="radio"/> ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている <input checked="" type="radio"/> ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている		
6.評価方法	平常試験10%、定期試験90%		

授業計画表(学科:シャシ2)						
実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
後期	1	小野田	オートマチックトランスミッション	ATの概要を理解する	215	1
後期	2	小野田	オートマチックトランスミッション	トルクコンバーターの仕組みを理解する	↑	1
後期	3~4	小野田	オートマチックトランスミッション	トランスミッション本体の構造を理解する	↑	2
後期	5	小野田	ハイブリッド	ハイブリッドシステムの種類を理解する	↑	1
後期	6~8	小野田	ハイブリッド	ハイブリッドシステムの制御を理解する	↑	3
後期	9	小野田	ハイブリッド	ハイブリッドシステムの関係法令を理解する	↑	1
後期	10	小野田	FCHV	FCHV概要を理解する	↑	1
後期	11	小野田	乗員保護装置	SRSエアバッグの構造と作動を理解	↑	1
後期	12	小野田	乗員保護装置	シートベルトの構造の理解	↑	1
後期	13	小野田	4WD	4WD概要を理解	↑	1
後期	14	小野田	4WD	4WD構造を理解	↑	1
後期	15	小野田	まとめ		↑	1

2024年度 シャン2実習 シラバス

課程・学年	ショールームスタッフ科2年		
学・実区分	実習	定期試験時間	2
実施期	後期	授業時間計	26

教員名	小野田 貴文
実務経験	自動車販売店
1.授業概要と履修前提	自動車のシャン構造について学ぶ
2.教科の到達目標	オートマチックトランスミッションの構造を理解する ハイブリッドの仕組みと整備要領を理解する 乗員保護装置、4WDシステムの構造と作動を理解する
3.使用教科書、準備品	トヨタサービス技術テキスト 導入編、1ステップ 3級自動車シャン
4.授業時間	24
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	○ ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている ◎ ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている
6.評価方法	平常試験10%、定期試験80% レポート10%

授業計画表(実習:シャン2実習)

実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
後期	1~2	小野田	オートマチックトランスミッション	トルコンパターの構造を理解	216	2
後期	3~4	小野田	オートマチックトランスミッション	構造を理解する	↑	2
後期	5~6	小野田	オートマチックトランスミッション	各点検要領を理解する	↑	2
後期	7	小野田	ハイブリッド	プリウスの整備要領を理解	↑	1
後期	8	小野田	ハイブリッド	プリウスの構造を理解	↑	1
後期	9~10	小野田	ハイブリッド	プリウス、プリウスPHV構造を理解	↑	2
後期	11~12	小野田	ハイブリッド	補機バッテリー脱着要領、エネルギーモニターの表示の	↑	2
後期	13	小野田	ハイブリッド	運搬上の注意事項の理解	↑	1
後期	14	小野田	乗員保護装置	構成部品確認、処理についてを理解	↑	1
後期	15	小野田	乗員保護装置	種類、作動を理解	↑	1
後期	16	小野田	乗員保護装置	構成部品、作動を理解	↑	1
後期	17~19	小野田	4WD	構造確認と操作方法を理解	↑	3
後期	20~21	小野田	4WD	低μ路4WD走行	↑	2
後期	22~23	小野田	まとめ		↑	2
後期	24	小野田	作業チェック		↑	1

2024年度	定期点検	シラバス	課程・学年	ショールームスタッフ科2年		
			学・実区分	学科	定期試験時間	1
			実施期	後期	授業時間計	21

教員名	小野田 貴文		
実務経験	自動車販売店		
1.授業概要と履修前提	自動車の定期点検について学ぶ		
2.教科の到達目標	自動車にかかわる法律について理解する トヨタ検定出題問題の知識を得る		
3.使用教科書、準備品	法令教材 TEAM-GPコンテンツ		
4.授業時間	20		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<input type="radio"/> ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている <input type="radio"/> ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている <input checked="" type="radio"/> ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている		
6.評価方法	平常試験10%，定期試験90%		

授業計画表(学科:定期点検)						
実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
後期	1～7	小野田	自動車の法規	道路運送車両法を理解する	215	7
後期	8～15	小野田		保安基準を理解する	↑	8
後期	16～19	小野田	トヨタ検定4級	トヨタ検定合格の実力を身に付ける	↑	4
後期	20	小野田	まとめ		↑	1

2024年度 定期点検実習 シラバス

課程・学年

ショールームスタッフ科2年

学・実区分

実習

定期試験時間

2

実施期

後期

授業時間計

21

教員名	小野田 貴文		
実務経験	自動車販売店		
1.授業概要と履修前提	自動車の定期点検について学ぶ		
2.教科の到達目標	自動車検査の種類と、その必要書類についての知識を得る トヨタサービス技術検定4級の知識と技術を習得する		
3.使用教科書、準備品	トヨタサービス技術テキスト 導入編、1ステップ		
4.授業時間	19		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<input type="radio"/> ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている <input type="radio"/> ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている <input checked="" type="radio"/> ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている		
6.評価方法	平常試験10%、定期試験80% レポート10%		

授業計画表(実習:定期点検実習)

実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
後期	1~2	小野田	継続検査	検査申請書類の種類を理解する	31	2
後期	3~6	小野田	継続検査	検査書類作成要領を理解	↑	4
後期	7~9	小野田	定期点検復習	車検整備要領を理解	↑	3
後期	10~11	小野田	定期点検復習	車検書類種類、扱い方を理解する	↑	2
後期	12~13	小野田	定期点検復習	実際に車検書類作成でやる	↑	2
後期	14~16	小野田	トヨタ検定4級	検定合格の実力を身に付ける	↑	3
後期	17~18	小野田	まとめ		↑	2
後期	19	小野田	作業チェック		↑	1

2024年度 自動車法規 シラバス	課程・学年	ショールームスタッフ科2年		
	学・実区分	学科	定期試験時間	1
	実施期	後期	教科時間計	17

教員名	小野田 貴文	
実務経験	自動車販売店	
1.授業概要と履修前提	自動車に関連する各種法令を理解する。	
2.教科の到達目標	国家試験に出題される国家試験問題が解ける。	
3.使用教科書、準備品	法令教材	
4.授業時間	16	
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている ◎ 国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている 	
6.評価方法	定期試験による	

授業計画表(学科:自動車法規)						
実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
後期	1	小野田	道路運送車両法	○道路運送車両法について分かる	215	1
後期	2	小野田		○登録と封印について分かる	215	1
後期	3	小野田		○臨時運行許可番号標について分かる	215	1
後期	4	小野田		○点検及び整備について分かる	215	1
後期	5	小野田		○国の行う検査について分かる	215	1
後期	6	小野田		○自動車検査証について分かる	215	1
後期	7	小野田		○自動車分解整備事業について分かる	215	1
後期	8	小野田		○各種記録簿について分かる	215	1
後期	9	小野田	保安基準	○用語について分かる	215	1
後期	10	小野田		○自動車の各寸法について分かる	215	1
後期	11	小野田		○車両総重量、軸重、輪荷重について分かる	215	1
後期	12	小野田		○最大安定傾斜角、最小回転半径について分かる	215	1
後期	13	小野田		○制動力について分かる	215	1
後期	14	小野田		○燃料装置について分かる	215	1
後期	15	小野田		○車枠及び車体について分かる	215	1
後期	16	小野田		○灯火関係について分かる	215	1

2024年度	自動車総合実習	シラバス	課程・学年	ショールームスタッフ科2年		
			学・実区分	実習	定期試験時間	1
			実施期	後期	教科時間計	83

教員名	小野田 貴文	
実務経験	自動車販売店	
1.授業概要と履修前提	就職後有用である、トヨタ検定4級 および、トヨタエスティメーション検定3級の資格取得に臨む	
2.教科の到達目標	トヨタ検定4級 エスティメーション検定3級試験に合格する	
3.使用教科書、準備品	資料配布	
4.授業時間	82	
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<input type="checkbox"/> 自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている <input type="checkbox"/> 商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている <input type="checkbox"/> 国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている	
6.評価方法	資格試験にて評価	

授業計画表(学科:自動車総合実習)						
実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
後期	1～48	小野田	トヨタ検定4級	各セクションの問題が解ける	31	48
後期	49～82	小野田	エスティメーション4級	エスティメーション検定を取得する	215	34

2024年度	学年末	シラバス	課程・学年	ショールームスタッフ科2年		
			学・実区分	学科	定期試験時間	0
			実施期	後期	授業時間計	27

教員名	小野田 貴文		
実務経験	自動車販売店		
1.授業概要と履修前提	2年間の総復習を行う		
2.教科の到達目標	国家試験合格の実力を身に付ける		
3.使用教科書、準備品	3級ガソリンエンジン 基礎自動車工学 法令教材		
4.授業時間	27		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<input type="radio"/> ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている <input type="radio"/> ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている <input checked="" type="radio"/> ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている		
6.評価方法			

授業計画表(学科:学年末)						
実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
後期	1～10	小野田	エンジン総合	総復習を行う	215	10
後期	11～20	小野田	シャシ総合	総復習を行う	↑	10
後期	21～27	小野田	定期点検総合	総復習を行う	↑	7

2024年度 学年末実習 シラバス

課程・学年

ショールームスタッフ科2年

学・実区分

実習

定期試験時間

6

実施期

後期

授業時間計

142

教員名	小野田 貴文		
実務経験	自動車販売店		
1.授業概要と履修前提	2年間の総復習を行う		
2.教科の到達目標	エスティメーション3級合格の実力を身に付ける トヨタ検定4級合格の実力を身に付ける		
3.使用教科書、準備品	トヨタサービス技術テキスト 導入編、1ステップ 3級自動車シャシ 3級ガソリンエンジン		
4.授業時間	136		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<input type="radio"/> ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている <input type="radio"/> ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている <input checked="" type="radio"/> ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている		
6.評価方法	平常試験10%、定期試験80% レポート10%		

授業計画表(実習:学年末実習)

実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
後期	1～21	小野田	エンジン総合	総復習を行う	31	21
後期	22～42	小野田	シャシ総合	総復習を行う	↑	21
後期	43～54	小野田	定期点検総合	総復習を行う	↑	12
後期	55～89	小野田	エスティメーション	3級合格の実力を身に付ける	↑	35
後期	90～136	小野田	トヨタ検定4級	4級合格の実力を身に付ける	↑	47

2024年度	着付け シラバス	課程・学年	ショールームスタッフ科2年		
		学・実区分	学科	定期試験時間	
		実施期	後期	教科時間計	10

教員名	関戸 暁子		
実務経験	専門家		
1.授業概要と履修前提	女性の品格を高め、所作を体得する「着付け」を学ぶ。 ☆着付けの師範により、上記専門知識を学ぶ		
2.教科の到達目標	和装に必要な小物類を理解する。 着付けの要領、帯結びのアレンジを理解する。 着物でのマナー、所作を理解する。		
3.使用教科書、準備品	資料配布		
4.授業時間	10		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ◎ ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている ◎ ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている 		
6.評価方法			

授業計画表(学科:着付け)						
実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
後期	1~2	関戸	1.着物に必要な小物	小物類を理解する	215	2
後期	3~4	関戸	2.着付けの要領	着付け順序、帯の結び	215	2
後期	5~6	関戸		帯の結びアレンジ、着物のTPO	215	2
後期	7~8	関戸		帯の結びアレンジ、着物でのマナー	215	2
後期	9~10	関戸		帯の結び総復習、着物での所作	215	2

2024年度	販売店 実務実習	シラバス	課程・学年	ショールームスタッフ科2年		
			学・実区分	実習	定期試験時間	
			実施期	後期	教科時間計	132

教員名	小野田貴文	販売店担当者	
実務経験	自動車販売店		
1.授業概要と履修前提	内定販売会社を基本とし、10日間インターンシップを行う (校内での事前教育、実施後フォローあり) ☆自動車販売店にて、実務担当者により、実践のお客様対応を学ぶ		
2.教科の到達目標	販売会社のスタッフに教えていただき、業務の流れを理解する。 電話応対、接客業務を実体験する。 トヨタ業務認定D級取得に見合う実力を身に付ける。		
3.使用教科書、準備品	必要資料配布 ・日報、評価表、インターンシップ記録		
4.授業時間	132		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	◎ ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている ◎ ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている		
6.評価方法	トヨタ業務認定D級評価表、インターンシップ報告会作成資料による。		

授業計画表(学科：販売店 実務実習)						
実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
			1.学内事前指導			
後期	1～6	小野田		①ロープレ台本作成、敬語復習	215	6
後期	7～12	小野田		②呈茶ロープレ、電話応対	215	6
後期	13～18	小野田		③ai21復習、ショールームでの状況判断	215	6
後期	19～98	販売店担当者	2.店舗実習	1日8時間×10日間	販売店	80
			3.実施後フォロー			
後期	99～106	小野田		実施内容振り返り	215	8
後期	107～114	小野田		接客ロープレ	215	8
後期	115～120	小野田		日報確認	215	6
後期	121～129	小野田		報告会資料作成	215	9
後期	130～132	小野田		報告会	イベントルーム	3

2024年度 自動車産業② シラバス	課程・学年	ショールームスタッフ科2年		
	学・実区分	学科	定期試験時間	
	実施期	後期	教科時間計	66

教員名	小野田貴文		
実務経験	自動車販売店		
1.授業概要と履修前提	自動車産業にかかわる内容について、3つの科目に分けて、理解を深める。 環境 中古車査定士 セミナール		
2.教科の到達目標	自動車環境に与える影響を理解する。 査定業務に必要な知識を修得したうえで、中古車査定士資格試験に挑戦する。 テーマに沿った研究を進め、仮定、調査、検証、考察を実施したうえで、発表する。		
3.使用教科書、準備品	自動車と環境問題 中古車査定士講習テキスト		
4.授業時間	66		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<input type="radio"/> ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている <input checked="" type="radio"/> ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている <input type="radio"/> ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている		
6.評価方法	試験 および、資格試験受験にて評価とする。		

授業計画表(学科:自動車産業②)						
実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
前期	1	小野田	【環境】 1.自動車と環境問題	自動車が起こす環境問題の影響を理解する	215	1
前期	2	小野田	2.地球規模の環境問題	地球全体で問題視される環境破壊を理解する	215	1
前期	3~4	小野田	3.整備工場の取り組み	自動車整備工場が実施する使用部品の処理を理解する	215	2
前期	5~6	小野田	4.自動車にかかわる	環境負荷低減の取り組み、廃棄処理に関する法律	215	2
前期	7	小野田	5.環境配慮型都市	都市全体の環境配慮の取り組みを理解する	215	1
前期	8~9	小野田	6.自動車の省エネ技術	燃費改善、燃費表示の理解	215	2
前期	10~11	小野田	7.自動車にかかわる	燃費基準による現在措置を理解する	215	2
前期	12~13	小野田	8.自動車にかかわる	環境保護に基づいた法律を理解する	215	2
前期	14~15	小野田	9.トヨタの環境配慮技術	自動車における環境保護に通じる技術を理解する	215	2
後期	16~22	査定協会	【中古車査定士】 1.査定士学科	中古車査定士学科試験内容を理解する	215	7
後期	23~29	査定協会	2.査定業務①	小型自動車の査定業務について理解する。	215	7
後期	30~36	査定協会	3.査定業務②	小型トラックの査定業務について理解する。	215	7
後期	37~43	査定協会	4.資格試験対策	練習問題実施、復習	215	7
後期	44~50	査定協会	試験本番			7
後期	51~53	小野田	【ゼミ】 1.研究の進め方	論文作成のための研究の進め方を理解する 自信の研究テーマを選定する	215	3
後期	54~59	小野田	2.研究の遂行	テーマに基づき、調査、研究を進める	215	6
後期	60~62	小野田	3.まとめ、資料作成	結論をまとめ、発表資料を作る	215	3
後期	63~66	小野田	4.発表	完成した資料をクラス内で発表	215	4

2024年度	店舗経営②	シラバス	課程・学年	ショールームスタッフ科2年		
			学・実区分	学科	定期試験時間	
			実施期	後期	教科時間計	30

教員名	松田 芳枝	佐藤 忠生
実務経験	専門家	専門家
1.授業概要と履修前提	店舗経営の中のインテリアコーディネート、店舗内エリア作りの要点を知り、快適な環境を作り出す手法を学ぶ 販売店でのPOP作成にあたり、色使い、訴求ポイントなどを押さえた効果的なPOP作成の基本を知る ☆インテリアサロンやPOPデザインオフィスの経営者により、上記の専門知識を学ぶ	
2.教科の到達目標	コンセプトにあわせた店舗レイアウト変更ができる 目的に合わせ、POPのレイアウトを決め、作成することができる 簡単なイラストを添えたPOPが作成できるようになる	
3.使用教科書、準備品	インテリアデザイン入門 売れる!!手描きPOP	
4.授業時間	30	
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ◎ ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている ◎ ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている 	
6.評価方法	試験 各時間の課題提出で評価を行う	

授業計画表(学科:店舗経営②)						
実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
			【インテリアコーディネート】			
後期	1～2	松田		壁、床、天井の素材、仕上げがわかる	215	2
後期	3～4	松田		人間工学に基づく設計、法規上の決まりごとがわかる	215	2
後期	5～6	松田		インテリアデザインの原則がわかる	215	2
後期	7～8	松田		空調の管理がわかる	215	2
後期	9	松田		照明、音響がわかる	215	1
後期	10～11	松田		水回りのデザインと注意点がわかる	215	2
後期	12～13		エクステリア	エクステリアデザインがわかる	215	2
後期	14～15		バリアフリー	バリアフリーデザインがわかる	215	2
			【POP】			
後期	16～18	佐藤		POP、イラストの効果POP、イラストの効果がわかる	215	3
後期	19～24	佐藤		POPの書き方の基本	215	6
				線が引ける イラスト、フレームが描ける レイアウトを考える		
後期	25～27	佐藤		販売店で役立つPOPの作成	215	3
				呈茶メニューが作れる 自動車、用品販売促進POPが作れる 情報発信ツールが作れる		
後期	28～30	佐藤	イラストの描き方	販売車種の簡単なイラスト(特徴をつかむ)が描ける 季節のイラストが描ける	215	3

2024年度 卒業研究 シラバス	課程・学年	ショールームスタッフ科2年		
	学・実区分	学科	定期試験時間	
	実施期	後期	教科時間計	50

教員名	小野田貴文		
実務経験	自動車販売店		
1.授業概要と履修前提	セミナーで行った研究のプロセスを踏まえ、ショールーム科にふさわしい内容で卒業研究を行う。		
2.教科の到達目標	ショールームスタッフにかかわる内容のテーマで研究を進め、論文を完成させる。 研究成果を発表できるようパワーポイントで資料を作成する。 卒業研究発表会で成果発表のプレゼンテーションを行う		
3.使用教科書、準備品	なし		
4.授業時間	50		
5.ディプロマポリシーに基づく達成目標	<ul style="list-style-type: none"> ◎ ・自動車販売店のショールームにおいて、お客様に豊かなカーライフを提供できる知識と接客能力を身につけている ◎ ・商品・サービスの販売促進企画能力、プレゼンテーション能力を身につけている ・国家三級自動車整備士の職能に必要な知識・技術を身につけている 		
6.評価方法			

授業計画表(学科:卒業研究)						
実施時期	回数	担当教員	テーマ	到達目標	教場	時間
後期	1～3	小野田	1.研究テーマ選定	職種に合わせたテーマ選定を行う。	215	3
後期	4～9	小野田	2.研究の枠組み決定	選定したテーマに沿って研究の進め方を決定。	215	6
後期	10～18	小野田	3.データ収集	計画した手法によりデータ収集を行う (準備含む)	215	9
後期	19～27	小野田	4.収集データ分析	得られたデータから分析、考察を行う (再調査含む)	215	9
後期	28～39	小野田	5.研究論文作成	研究の成果を論文にまとめる	215	12
後期	40～47	小野田	6.発表用資料作成	論文を基にプレゼンテーション用の資料を完成させる。	215	8
後期	48～50	小野田	7.卒業研究発表会	内定先、1年生、学校教員に対して研究発表をする。	イベントルーム	3